

# 高知憲法速報

No.298 2012.10.9 発行;高知憲法会議事務局

TEL 088-872-3406 編集人 事務局長・徳弘嘉孝

## 女性「九条の会」高知 結成7周年のつどい

9月30日高知市自由民権記念館で、女性「九条の会」高知・結成7周年の集いが開かれました。折からの台風で飛行機も止まり、午前中は風雨が強い日でしたが、40人が集まりました。高知センター合唱団の平和の歌に続いて、こうち九条の会代表の青木宏治・高知大学名誉教授が「なぜ改憲を急ぐのか—行き詰まる政治の中で—」と題して講演しました。講演概要次の通り。

日本社会が「閉塞感」「行き詰まり」などと表現されだして20年以上になる。構造改革の中で自民党支持率は3割を切り、内閣支持率は変動しても自民党支持率は麻生内閣で2割台となった。権力基盤を確保するためにばらまく餌(公共事業や補助金など)もなくなり、自民党はかなりずたずたになった。

憲法9条の1項と2項は性格が違う。2項を捨てたら平和主義は捨てられる。軍事力を持って平和主義なのか、軍事力を持たずに平和主義でいくのか。軍事的安全保障論という危ない動き、ナショナリズム・国家主義的国民道徳論が危険だ。保守といわれる人の心も揺れている。改憲を企てるものを見分け、改憲策動をとめる運動を広げることが大切だ。

改憲に必要な3分の2ほどの勢力も確保できなくなり、過半数の賛成で変えられる「軟性憲法」をめざす動きがある。しかしイギリス以外の国の憲法は日本国憲法を含め「硬性憲法」だ。スウェーデンは、2回の総選挙を通してのみ発議できることになっているし、発議後、各州の批准が3分の2以上に達した時などの条件を付けている国もある。なぜハードルを高くしているか。単純多数決は少数派の権利を奪う可能性が強い。憲法で規定するような重要なことは、改憲することが改憲しないことよりずっと良いことを示される必要がある。後戻りのやり直しはできない。時の政党や政治勢力の利益や主張で憲法を変えることはリスクが大きい。改憲60%を40%まで落とした運動の実績を生かして九条の会の活動を強めていこう。

岡田龍平さんが沖縄の問題を映像で見せました。女性九条の会沖縄ツアーの報告なども行われました。

## 2012年憲法講座・東京に参加しませんか

日時;10月20日(土) 13:30~16:30

会場;東京・四谷区民ホール(四谷区民センター9階)

講座1;明治大学法科大学院教授・浦田一郎さん

「改憲論の現段階—九条改憲のある改憲論とない改憲論を中心に」

講座2;大阪市立大学名誉教授・西谷敏さん

「橋下・維新の会—憲法・民主主義への『挑戦』」

特別講座;「国会情勢報告」

資料代;一般1,000円、学生500円 申込みが必要

主催;中央・神奈川・埼玉・千葉・東京憲法会議

## 「改憲めぐる新たな情勢と憲法を生かすたまたかい—憲法問題学習資料集④」好評発売中

明文・解釈両面の憲法への新たな攻撃と情勢を解剖。闘いの展望を示す解説と資料32編収録。憲法を守り生かすための学習や運動に最適です。自民党の改憲草案、武器輸出3原則についての藤村官房長官談話、新防衛計画大綱、イラク訴訟名古屋高裁判決なども収録されています。定価1,000円。希望があれば資料集①~③も入手できます。 申込み;憲法会議事務局

## 講演会・チェルノブイリの健康被害を検証して

日時;11月17日(土)午後1:30~4:00

場所;高知短期大学・251教室 永国寺キャンパス  
講演;NGO「チェルノブイリ被害調査救援」女性ネット

ワーク事務局長・吉田由布子さん

参加費;無料

主催;日本科学者会議高知支部、平和資料館・草の家協賛;伊方原発をとめる高知県の会

吉田さんは前日の11月16日夜、高知市民の大学(高知市文化プラザ・かるぼーと)でも講演予定です

## 伊藤千尋さん・講演会

日時;11月18日(日) 14:00~16:00

場所;高知大学朝倉キャンパス 212教室

講演;「憲法と地球の恵みを活かそう! 原発も基地

もない日本を」 元朝日新聞記者・伊藤千尋さん  
前売;500円(当日券;700円) 主催;針木九条の会

## 当面の憲法宣伝署名について

憲法会議19日は中止し20日九条の会に合流します  
10月20日(土)13:30~ 九条の会・憲法会議合同  
11月3日(土)は憲法集会のため署名中止

## いかなぜよ 原発再稼働! 11・11高知集会

11月11日(日)10:00~丸ノ内緑地 全国一斉行動